

若年層に向けた公共交通の利用促進

開催日時

2026年1月26日(月) 13:00～17:00

参加費
無 料

開催方法

対面・オンライン 同時開催
(定員：対面 100名、オンライン300名)

会 場

TKPガーデンシティ博多「阿蘇」
福岡市博多区博多駅前3-4-8 サットンホテル博多シティ内 5階

公共交通を取り巻く環境は、近年の人口減少やライフスタイルの多様化により大きく変化し、大変厳しい状況にあります。そのような中、公共交通の持続可能性や維持という観点においては、高齢者の移動手段を確保することだけでなく、若い世代に日常的に公共交通を使ってもらうための施策・取組も重要です。

本シンポジウムでは、九州管内の事例紹介や有識者による講演、パネルディスカッションでの議論を通じて、若い世代が公共交通を身近な選択肢として捉えることができる環境づくりの方向性・方策について考えます。



プログラム

●開会挨拶

日向 弘基（九州運輸局長）

●国土交通省からの情報提供

『公共交通に関する政策と取組について』

小堀 まろり（九州運輸局 交通政策部 交通企画課）

『若者も住みたくなる！魅力あるまちづくりに向けて』 谷本 知士（九州地方整備局 建政部 都市整備課）

●基調講演

『公共交通と学校教育の親和性・モビリティ・マネジメントを中心に - 』

松村 暢彦（愛媛大学 社会共創学部環境デザイン学科 教授）

●事例紹介

『若年層に向けたバス利用促進の取り組み』

小林 千花（西日本鉄道株式会社 自動車事業本部未来モビリティ部 高速・企画担当 課長）

『ハード整備による公共交通の利用促進』

金原 哲治（長崎市 公共交通対策室 室長）

『平成筑豊鉄道での「遊びながら学ぼう」をテーマとした取り組み』

黄田 花音、林 鼓太郎（北九州市立大学 地域創生学群 小林ゼミ）

●パネルディスカッション

【パネリスト】松村 暢彦、小林 千花、金原 哲治、黄田 花音・林 鼓太郎、

大久保 栄作（九州運輸局 交通政策部長）、長瀬 洋裕（九州地方整備局 建政部長）

【コーディネーター】大井 尚司（大分大学 経済学部門 教授）

●閉会挨拶

川埜 亮（九州地方整備局 副局長）

❖ 閉会後、立食形式の交流会を開催いたします。参加をご希望の方は、シンポジウム参加申込と併せてお申込みください。（時間：17:15～ 会場：TKPガーデンシティ博多「高千穂」 参加費：3,000円）

参加申込
はこちら<https://event.event-planner.net/event/bundlesite/dfd8r8e3>

【申込締切】対面参加：1月19日(月) オンライン参加：1月21日(水)

❖ 共催：九州運輸局、九州地方整備局 ❖ 事務局：九州運輸局 交通政策部 交通企画課

TEL：092-472-2315





愛媛大学 社会共創学部環境デザイン学科 教授 松村 暢彦 氏

1991年大阪大学工学部卒業、1995年大阪大学工学部助手、2014年愛媛大工学部教授、2016年度から現職。博士（工学）。専門は、交通計画、土木計画学、都市・地域計画学。工学的なアプローチだけではなく、社会心理学を応じた態度行動変アプローチにより、地域づくり、交通まちづくりの実践的な研究を行ってきた。四国運輸局地域公共交通確保維持改善事業第三者評価員会、愛媛県地域交通活性化推進会議のほか、市町の公共交通や都市計画に関する委員を多数兼務。近著として、「モビリティをマネジメントする（学芸出版社）」、「緑の交通政策と市民参加（大阪大学出版会）」などがある。日本都市計画学会2010年度年間優秀論文賞、第17回工学教育賞 業績賞、2019年度日本福祉のまちづくり学会学術賞などを受賞。



西日本鉄道株式会社 自動車事業本部未来モビリティ部 高速・企画担当課長 小林 千花 氏

2006年西日本鉄道株式会社に入社。自動車事業本部にて、バス乗務員の採用、定期券・乗車券、バスの制度に関する業務などに従事。2015年から2024年までは人事部にて採用や給与、人事制度などを担当。2025年4月より現職。学生向けフリー定期券「エコルカード」をはじめとした定期券や乗車券などの商品のPR・企画造成、バスファンづくりのための企画実施、高速バスにかかわる業務を担当。



長崎市 公共交通対策室 室長 金原 哲治 氏

1987年長崎市役所土木技術職として入庁。道路維持管理部門、土地区画整理など市街地開発部門などに従事後、2012年から1年間、東日本大震災復興まちづくり支援のため、いわき市に出向。2017年公共交通対策担当となり、法定計画の前身となる長崎市公共交通総合計画を策定。2021年長崎市地域公共交通計画策定後、利便増進実施計画により競合路線での運行調整を行い、運行事業者の一本化と等間隔運行の実施に従事。現在次期地域公共交通計画を策定中。



北九州市立大学 地域創生学群小林ゼミ 黄田 花音 氏／林 鼓太郎 氏

共に2004年生まれ。黄田は北九州市出身。林は中間市出身。ゼミ活動では、平成筑豊鉄道の沿線活性化や北九州市を訪れる修学旅行生を対象とした地域課題や地域の未来を考える探究学習プログラムの造成・実施をはじめ、黄田は、公共空間の活用などのエリアマネジメント、多世代を対象としたまちあるきを通じた地域の魅力再発見を、林は、長崎県の宇久島で本を活用したコミュニティづくり、北九大の中庭の利用促進の実践活動に積極的に取り組んでいます。黄田の趣味は読書で、林の趣味はコーヒーを入れることです！



大分大学 経済学部門 教授 大井 尚司 氏

1996年熊本大学卒業後、旅行会社勤務を経て2007年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了、（一財）運輸政策研究機構運輸政策研究所（現・運輸総合研究所）研究員を経て現職。専門は地域交通計画、観光など。九州各地で地域公共交通の確保維持に携わるワークin Kyushu（Qサポネット）を運営（代表）。2023年より国土交通省交通政策審議会委員・社会資本整備審議会臨時委員に就任。